

取扱説明書

天吊AHD小型ピンホールカメラ内蔵
スピーカシステム

MASSIVE

AV-635 II / AHD

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上の注意」と取扱に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保管してください。

■ 図記号について

注意を促す記号  注意	行為を禁止する記号  禁止  分解禁止	行為を強制する記号  強制  電源プラグを抜け
--	---	---

⚠ 警告

配線は正しくおこなう

ショートや誤配線により火災や機器の故障の原因となります。



⚠ 警告

万一異常が起きたら

次の異常が起きたら、使用をやめ弊社までご連絡ください。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき。



⚠ 注意

確実に取付ける

充分強度のある場所に確実に取付け固定してください。強度や取付けが不十分な場合、スピーカが落下しけがの原因となります。



⚠ 注意

工事は工事店に依頼する

工事には、技術と経験が必要です。火災・感電・けが、器物破損の原因となりますので工事店にご依頼ください。



保証書

品番	AV-635 II / AHD	保証期間	お買上日 年 月 日より 1年間
お客様	TEL ご署名 様 ご住所	販売店	店名・住所 (印)

1. 本書記載の保証期間内において、取扱説明書、本体貼付けラベルなどの注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合無償で修理いたします。
2. 保証期間内であつても、次の場合は有償修理となります。
 - 1) 保証書のご提出が無い場合。
 - 2) 保証書にお買上日、お客様名、販売店名の記入が無い場合または、字が不明瞭な場合。
 - 3) ご使用の誤り、落下、衝撃などによる故障及び損傷。
 - 4) お買上後の輸送・移転、落下などによる故障及び損傷。
 - 5) 火災、地震、水害などによる故障及び損傷。
 - 6) 本製品に接続している機器故障に起因する故障。
3. この保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

* この保証書は本書に記載した期間、条件の範囲において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法的権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合、販売店か弊社にお問い合わせください。

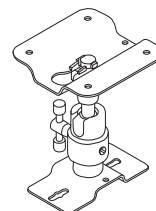
オースミ電機株式会社

〒344-0014 埼玉県春日部市豊野町2丁目5版4号
TEL(048)745-7770 FAX(048)745-7771

スピーカの設置前の確認事項

①スピーカを天井に吊り下げる為には、別売のスピーカハンガーが必要となります。

スピーカハンガー
(別売)

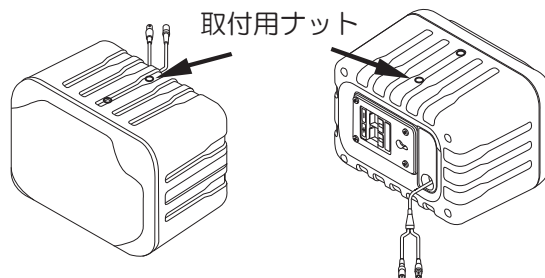


②天井の構造や強度がスピーカ設置に適しているか確認してください。

問題がある場合は補強工事などが
必要になります。

③カメラはスピーカに固定されています。
スピーカの上下を逆に取り付けますと
映像も上下逆になります。
(スピーカハンガー取付用
ナット側が上になります)

取付用ナット



配線方法

①スピーカから出ているBNCリセプタクル（映像出力）
とAHDレコーダー等を接続してください。
*BNCプラグや同軸ケーブルは付属していません。

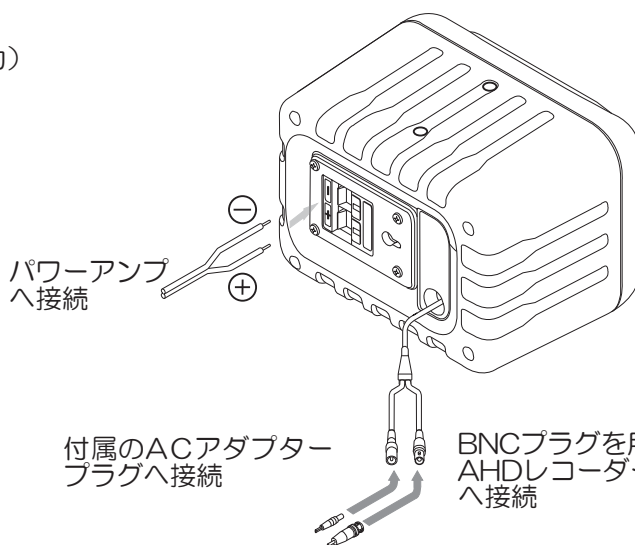
②スピーカから出ているDCジャック（電源入力）と
付属のACアダプターを接続してください。

③スピーカターミナルとパワーアンプを
接続してください。
*スピーカケーブルは付属していません。

パワーアンプ
へ接続

付属のACアダプター
プラグへ接続

BNCプラグを用いて
AHDレコーダー等
へ接続



製品仕様

製品名	AHDカメラ内蔵 AV-635II/AHD		
スピーカ	AHDカメラ		
形式	天吊バスレフ	電源	DC12V±10%
スピーカユニット	100mmフルレンジスピーカ	消費電流	通常60mA (MAX80mA)
定格入力	10W (最大入力20W)	撮像素子	1/2.9インチ 2.2Megapixels
インピーダンス	6Ω	走査方式	プログレッシブスキャン方式
再生周波数帯域	80Hz~20kHz	映像出力	AHD出力/1080P(25/30)、 CVBS出力1.0vp-p/75Ω、BNC *AHD/CVBS出力切り替えはUCTにて設定します
出力音圧レベル	85dB (1W/1m)	有効画素数	1920(H)×1080(V)207万画素
質量	約1.5Kg	最低照度	0.1Lux/F2.0
本体	PPカルブ樹脂	レンズ	f37mm/F20メガピクセルピンホールレンズ 水平画角75° / 垂直画角43°
ネット	丸パンチング (プライマー+塗装)	デイ&ナイト	カラー/白黒/自動/外部選択
仕上色	ブラック	D-WDR	自動/ON/OFF選択
付属品	取扱説明書・ACアダプター・カメラ説明書	UTC制御	可
		使用条件	-10℃~+50℃/80%RH以下

*この取扱説明書の記載内容は2019年3月現在のものです。

*本品の仕様および外観は、予告なく変更することが
ありますのでご了承ください。

*AHDカメラの取扱いは、別紙のカメラ説明書をご覧ください。

屋内用



NS-AH020C

目次

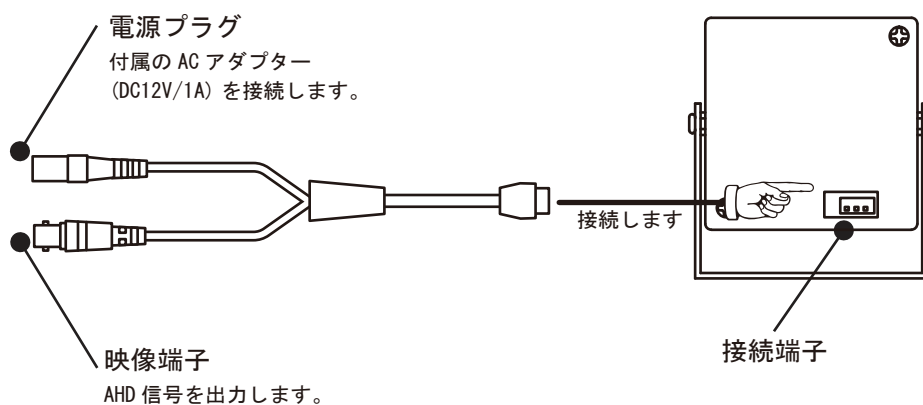
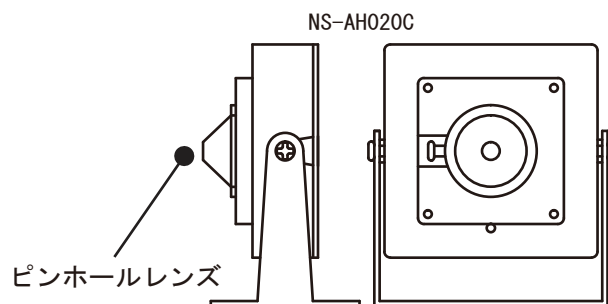
目次	2
1. 製品構成	3
2. 各部名称と機能	3
3. 設定画面	4
3-1 画面操作	4
3-2 メニュー	4
①LENS	6
②EXPOSURE	6
③BACKLIGHT	8
④WHITE BAL	10
⑤DAY&NIGHT	11
⑥NR	12
⑦SPECIAL	13
⑧ADJUST	17
⑨EXIT	18

1. 製品構成

・カメラ本体 ・電源 / 映像ケーブル ・説明書（本書） ・AC アダプター（12V/1A）

・ネジ / アンカー

2. 各部名称と機能



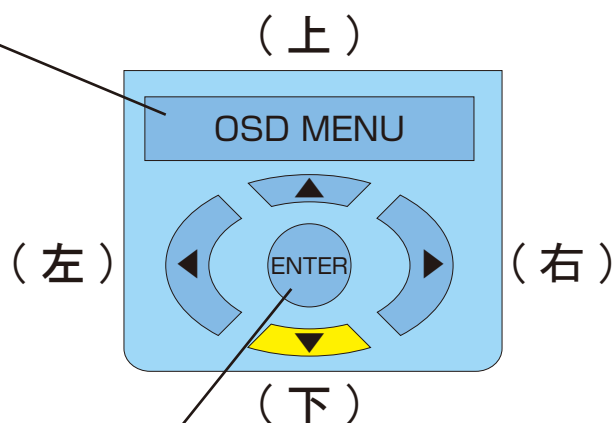
3. 設定画面 3-1 画面操作

メニュー画面の設定は、別売 AHD 専用 DVR の OSD メニューを使用できます。
操作方法は、DVR の説明書をご覧ください。

中ボタン	↵決定・次頁切換
上ボタン	カーソルが上に移動
下ボタン	カーソルが下に移動
左ボタン	カーソルが左へ移動 / 数値・選択変更
右ボタン	カーソルが右へ移動 / 数値・選択変更

メニューの表示(中)

※OSD MENUが表示されない場合は、アイリス(+)、もしくは自動(+)
を選択してください。



メニューの表示(中)

※OSD MENUが表示されない場合は、
アイリス(+)、もしくは自動(+)
を選択してください。

操作の無い場合、メニュー画面は自動で閉じます。ご了承ください。

3. 設定画面
3-2 メニュー

MAIN MENU		
①	▶ LENS MANUAL	----- 6
②	EXPOSURE ↵	----- 6
③	BACKLIGHT OFF	----- 8
④	WHITE BAL ATW	----- 10
⑤	DAY&NIGHT COLOR	----- 11
⑥	NR ↵	----- 12
⑦	SPECIAL ↵	----- 13
⑧	ADJUST ↵	----- 17
⑨	EXIT SAVE & END ↵	----- 18

MAIN MENU

MAIN MENU		
①	▶ LENS MANUAL	「MANUAL」
②	EXPOSURE ↵	↵
③	BACKLIGHT OFF	「OFF」⇒「BLC↵」⇒「HSBLC↵」
④	WHITE BAL ATW	「ATW」⇒「AWC⇒SET↵」⇒「INDOOR」⇒「OUTDOOR」⇒「MANUAL↵」⇒「AWB」
⑤	DAY&NIGHT COLOR	「EXT↵」⇒「AUTO↵」⇒「COLOR」⇒「B/W↵」
⑥	NR ↵	↵
⑦	SPECIAL ↵	↵
⑧	ADJUST ↵	↵
⑨	EXIT SAVE & END ↵	「SAVE & END↵」⇒「RESET↵」⇒「NOT SAVE↵」

①LENS
「MANUAL」

②EXPOSURE

設置した場所の光量が多い少ないによって映像が正常に映らず、設定を変更する必要がある場合に選択します。映像の明暗が極端な場合は、シャッター速度を変更してください。

※設定では、昼夜問わず補正を行いますので、実際の光量の状態で設定を行ってください。

EXPOSURE			
1.	▶ SHUTTER	AUTO	「AUTO」⇨「1/30」⇨「1/60」⇨「FLK」⇨「1/240」⇨「1/480」⇨「1/1000」⇨「1/2000」⇨「1/5000」⇨「1/10000」⇨「1/50000」⇨「x2」⇨「x4」⇨「x6」⇨「x8」⇨「x10」⇨「x15」⇨「x20」⇨「x25」⇨「x30」
2.	AGC	---14	「(暗)0 ~ 15(明)」
3.	SENS-UP	AUTO⇩	「AUTO⇩」⇨「OFF」
4.	BRIGHTNESS	---40	「(暗)1 ~ 100(明)」
5.	D-WDR	OFF	「OFF」⇨「ON⇩」⇨「AUTO」
6.	DEFOG	OFF	「OFF」⇨「AUTO⇩」
7.	RETURN	RET⇩	

1. SHUTTER

シャッター速度は、「AUTO」のまま使用してください。それでも対応できない環境下の場合は、速度を「1/30 ~ X30」より選択してください。50Hz 地域での蛍光灯下使用時は、「FLK」を選択します。フリッカ（チラツキ）を軽減します。

2. AGC

Automatic Gain Control の略、数値を上げることによって明るくなりますが、ノイズも増えます。映像を確認しながら、必要な場合のみ設定します。

3. SENS-UP

低照度時の感度を上げ、映像を明るくします。ノイズやゴースト（動体の残像）が強くなるため、映像を確認しながら、設定してください。

SENS-UP (AUTO⇩)		
▶ SENS-UP	x2	「x2」⇨「x4」⇨「x6」⇨「x8」⇨「x10」⇨「x15」⇨「x20」⇨「x25」⇨「x30」⇨「x2」
RETURN	RET⇩	

4. BRIGHTNESS

映像の輝度を設定します。輝度を一定に調整するため、昼夜の明るさの違いにご注意ください。

5. D-WDR

修正が必要な場合、逆光時の明暗差を少なくする補正を映像を確認しながら「LEVEL(手動)」で設定します。

D-WDR (ON⇩)		
▶ LEVEL	---2	「(暗)0 ~ 8(明)」
RETURN	RET⇩	

MAIN MENU

② EXPOSURE

6. DEFOG

霧や激しい雨等で霞んだ映像を緑枠内のみ補正します。(屋内用カメラのため屋外の設置はできません。)

DFFOG (AUTO↵)	
⑦ ▶ POS/SIZE ↵	↵
⑧ GRADATION	---0
⑨ DEFAULT ↵	↵
RETURN	RET↵

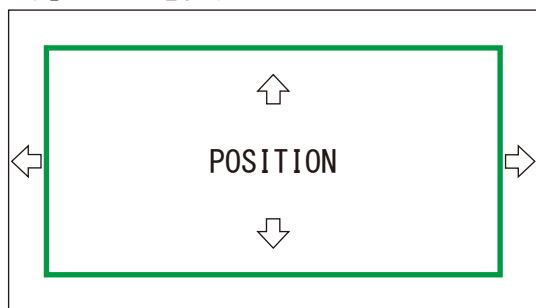
下図参照

「(高)0 ~ 2(低)」コントラストの設定

「中」ボタンを押して⑦⑧を初期に戻す

⑦ 「POS/SIZE」

「中」ボタンを押す



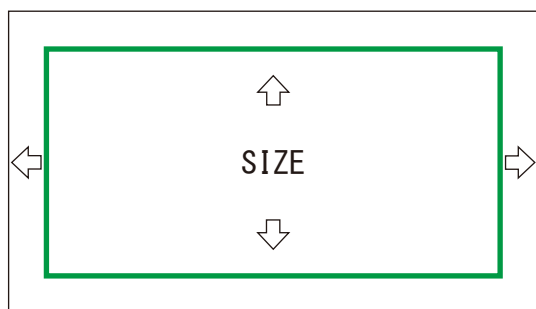
(上) 緑枠が上に移動

(下) 緑枠が下に移動

(右) 緑枠が右に移動

(左) 緑枠が左に移動

「中」ボタンを押す ↵



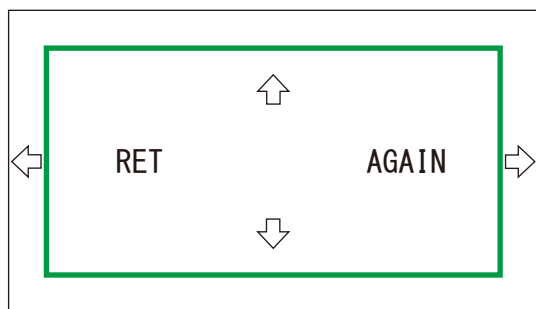
(上) 緑枠が下から上に縮む

(下) 緑枠が下に伸びる

(右) 緑枠が右側が右に伸びる

(左) 緑枠が右から左に縮む

「中」ボタンを押す ↵

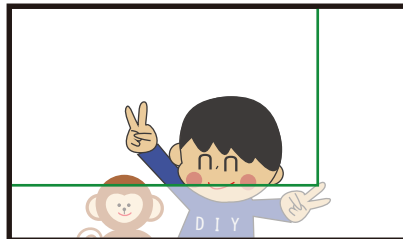


(左右) 「AGAIN」点滅⇒「中」ボタンで「POSITION」に戻る

(左右) 「RET」点滅⇒「中」ボタンで「DEFOG」設定画面に戻る

7. RETURN

緑の枠内は、DEFOG 設定中



緑の枠外は、DEFOG 未設定

MAIN MENU

③BACKLIGHT : 「OFF」⇒「BLC」⇒「HSBLC」

設定した範囲の逆光補正をします。変更の必要がなければ「OFF」のまま使用してください。

「BLC」:

逆光の強い場所で撮影する場合に被写体が暗く映ってしまう現象を補正し、鮮明度を改善します。

BLC	
1. ▶LEVEL	MIDDLE
2. AREA	↵
3. DEFAULT	↵
4. RETURN	RET↵



BLC が OFF の場合



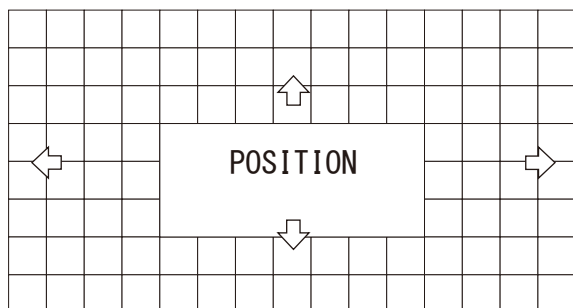
BLC が ON の場合

1. LEVEL

「MIDDLE」⇒「HIGH」⇒「LOW」より映像を見ながら設定します。

2. AREA

白いマス（ブロック）の大きさを変更したり、位置を変更します。



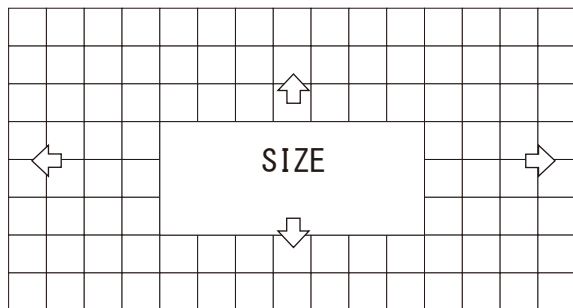
(上)1ブロック1段分毎、上に移動

(下)1ブロック1段分毎、下に移動

(右)1ブロック1列分毎、右に移動

(左)1ブロック1列分毎、左に移動

「中」ボタンを押す ↵



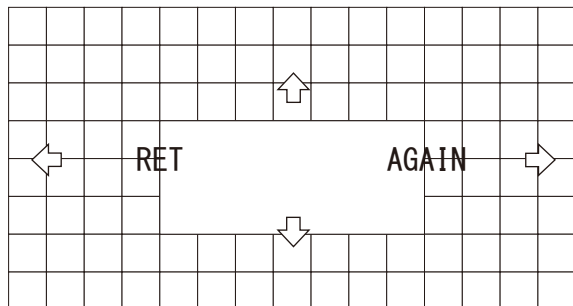
(上)1ブロック1段分毎、下から上に縮む

(下)1ブロック1段分毎、下に伸びる

(右)1ブロック1列分毎、右側が右に伸びる

(左)1ブロック1列分毎、右から左に縮む

「中」ボタンを押す ↵



(左右)「AGAIN」点滅⇒「中」ボタンで「POSITION」に戻る

(左右)「RET」点滅⇒「中」ボタンで「BLC」設定画面に戻る

3. DEFAULT

「中」ボタンを押して「BLC」の設定を初期に戻します。

4. RETURN

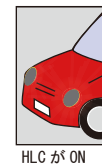
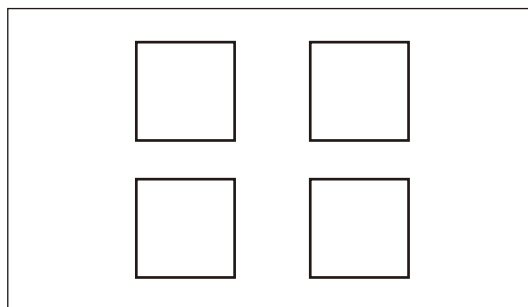
MAIN MENU

③BACKLIGHT : 「OFF」⇒「BLC」⇒「HSBLC」

「HSBLC」:

極端に明るい場所にマスクをかけて、暗い場所を鮮明に撮影することができます。
(暗所撮影時のライトの灯りが邪魔な場合等)

HSBLC	
1. SELECT	AREA1
2. DISPLAY	ON
3. BLACK MASK	ON
4. LEVEL	---20
5. MODE	NIGHT
6. DEFAULT	
7. RETURN	RET



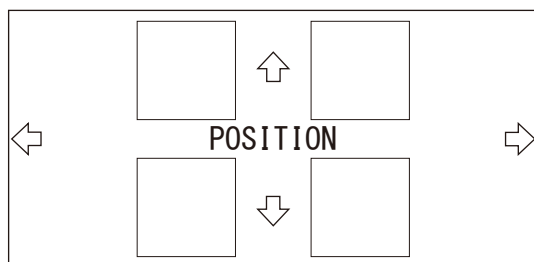
1. SELECT

エリア「AREA1」⇒「AREA2」⇒「AREA3」⇒「AREA4」を選択します。選択中のエリアは点滅します。

2. DISPLAY

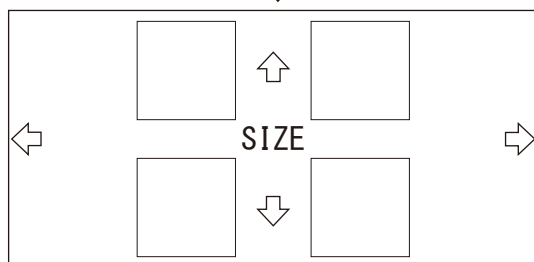
「ON」: 選択したエリアの位置とサイズを変更できます。(下図参照)

「OFF」: 「1. SELECT」で選択中のエリアが消えます。



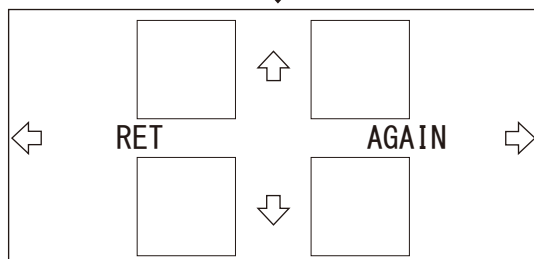
- (上) 選択中のエリアが、上に移動
- (下) 選択中のエリアが、下に移動
- (右) 選択中のエリアが、右に移動
- (左) 選択中のエリアが、左に移動

「中」ボタンを押す



- (上) 選択中のエリアが、下から上に縮む
- (下) 選択中のエリアが、下に伸びる
- (右) 選択中のエリアが、右側が右に伸びる
- (左) 選択中のエリアが、右から左に縮む

「中」ボタンを押す



- (左右) 「AGAIN」点滅⇒「中」ボタンで「POSITION」に戻る
- (左右) 「RET」点滅⇒「中」ボタンで「HSBLC」設定画面に戻る

3. BLACK MASK

「ON」: BLACK MASK をする場合は「ON」にします。

「OFF」: 選択すると BLACK MASK が消えます。

4. LEVEL

「(大)0 ~ 100(小)」: BLACK MASK の大きさを変更できます。

MAIN MENU

③BACKLIGHT : 「OFF」⇒「BLC」⇒「HSBLC」
「HSBLC」

5. MODE

「NIGHT」: 周辺が暗い時のライトの灯り等に BLACK MASK をします。

⑦

NIGHT MODE	
▶ AGC LEVEL	---48
RETURN	RET

「(弱)0 ~ 255(強)」弱い灯り、強い灯りに対しての BLACK MASK 設定

「ALL DAY」: 一日中 BLACK MASK をします。

6. DEFAULT

「中」ボタンを押して「HSBLC」の設定を初期に戻します。

7. RETURN

④WHITE BAL : 「ATW」⇒「AWC⇒SET」⇒「INDOOR」⇒「OUTDOOR」⇒「MANUAL」⇒「AWB」

白い被写体を撮影した時に、白く映るよう調整する機能です。

「ATW」:

変更する必要がなければそのまま使用します。

光源(太陽など)による白色を基準とした色の変化がある場合、下記の設定をします。

「AWC⇒SET」:

「中」ボタンを押した瞬間の色味(白色)を基準とします。

光源が一定の環境下でのみ使用し、設置場所に応じて選択します。

「INDOOR」:

屋内用に自動で設定されます。

「OUTDOOR」:

屋外用に自動で設定されます。(屋内専用のカメラのため使用しません。)

「MANUAL」:

MANUAL WB	
1. ▶ BLUE	---50
2. RED	---50
3. RETURN	RET

1. BLUE } 屋内 / 屋外設定でも補正しきれない色味の場合「(弱)0 ~ 100(強)」の数値で青味、赤味を調整します。
2. RED }

3. RETURN

「AWB」:

「ATW」と同様の機能です。「ATW」での補正が合わない場合のみ選択してください。

※通常「ATW」で使用してください。

MAIN MENU

⑤ DAY&NIGHT : 「EXT[↵]」⇒「AUTO[↵]」⇒「COLOR」⇒「B/W[↵]」

※設置環境に合わせて設定してください。

「EXT[↵]」

D&N EXT	
1. ▶D⇒N (DELAY)	---2
2. N⇒D (DELAY)	---2
3. RETURN	RET [↵]

1. D⇒N (DELAY)

DAY から NIGHT に切り換る時間 (秒数) を「(早)0 ~ 60(遅)」より設定できます。

2. N⇒D (DELAY)

NIGHT から DAY に切り換る時間 (秒数) を「(早)0 ~ 60(遅)」より設定できます。

3. RETURN

「AUTO[↵]」

D&N AUTO	
1. ▶D⇒N (AGC)	---80
2. D⇒N (DELAY)	---2
3. N⇒D (AGC)	---35
4. N⇒D (DELAY)	---2
5. RETURN	RET [↵]

1. D⇒N (AGC) : 「1 ~ 255」

2. D⇒N (DELAY) : 「0 ~ 60」

3. N⇒D (AGC) : 「1 ~ 255」

4. N⇒D (DELAY) : 「0 ~ 60」

「COLOR」 ※通常このまま使用してください。

昼モード (カラー) の状態に固定します。

「B/W[↵]」

夜モード (白黒) の状態に固定します。

B/W	
1. ▶BURST	OFF
2. IR SMART	OFF
3. RETURN	RET [↵]

1. BURST

「OFF」

「ON」: 低照度撮影時に色信号を同期するためにバースト信号を出力します。

2. IR SMART

「OFF」

「ON[↵]」

IR SMART (B/W)	
⑦ ▶LEVEL	---3
⑧ AREA	↵
⑨ RETURN	RET [↵]

⑦ LEVEL : 「(広)0 ~ 15(狭)」

⑧ AREA : 範囲設定は、P8 「BACKLIGHT」→「BLC[↵]」→「AREA」を参照してください。
※DEFAULT 機能は、ありません。

⑨ RET[↵] : 一つ前の設定画面に戻る / 「SAVE&END[↵]」: 保存して終了

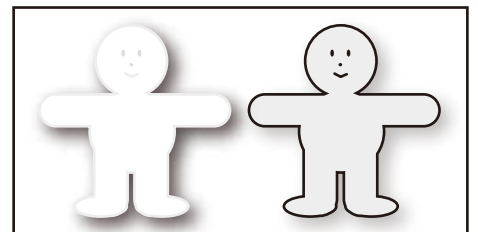
3. RETURN

「RET[↵]」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END[↵]」: 保存して終了

IR SMART (スマート IR 機能)

夜間、赤外線 LED を使用した場合、
その反射などで画像が見にくくなるのを補正



OFF 時

ON 時

⑦

⑧

⑨

「RET[↵]」 (前の設定画面に戻る)

⇒ 「SAVE&END[↵]」 (保存して終了)

MAIN MENU

⑥NR :

画面上のノイズをデジタル処理によって低減させるノイズリダクション機能です。

NR	
1. ▶2DNR	MIDDLE
2. 3DNR	LOW
3. RETURN	RET↵

1. 2DNR

「LOW」⇄「MIDDLE」⇄「HIGH」⇄「OFF」 変更する必要がなければ初期値のまま使用します。

※ノイズ補正が有効である場合、明るさが低減することもあるので、画面を見ながら調整してください。

2. 3DNR

「LOW」⇄「MIDDLE」⇄「HIGH」⇄「OFF」 変更する必要がなければ初期値のまま使用します。

3. RETURN

⑦SPECIAL :

カメラの名前設定、言語設定等を行います。

SPECIAL	
1. ▶CAM TITLE	OFF
2. D-EFFECT	↵
3. MOTION	OFF
4. PRIVACE	OFF
5. LANGUAGE	ENG↵
6. DEFECT	↵
7. RS485	↵
8. RETURN	RET↵

1. CAM TITLE

「OFF」

「ON↵」

CAM TITLE	
0123456789	
ABCDEFGHIJK	
LMNOPQRSTU	
WXYZ▶→←↑↓()	
— — _ ■ / = & : ~ , .	
←→CLR POS END	

個々のカメラに名前を付けることができます。

左右にカーソルを移動し、決定は「中」ボタンを押します。

[CLR]→「中」ボタン：入力した文字を全て消去します。

[POS]→「中」ボタン：カメラタイトルの画面上の位置を決める画面に切り換ります。上下左右に動かし位置を決めます。もう一度「中」ボタンを押すと前頁に戻ります。

[END]→「中」ボタン：「SPECIAL」の画面に戻ります。

MAIN MENU

⑦ SPECIAL

2. D-EFFECT

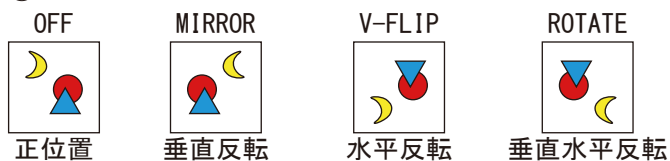
映像を静止画にしたり、上下左右反転します。

D-EFFECT		
▶ FREEZE	OFF	「OFF」⇨「ON」
MIRROR	OFF	「OFF」⇨「MIRROR」⇨「V-FLIP」⇨「ROTATE」
NEG. IMAGE	OFF	「OFF」⇨「ON」
RETURN	RET↵	「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る 「SAVE&END↵」: 保存して終了

⑦ FREEZE

「ON」を選択した瞬間の映像を静止画にします。「OFF」で解除します。

① MIRROR



⑨ NEG. IMAGE

「ON」に設定すると、ネガフィルムのように被写体の明暗や色が反転した画像になります。

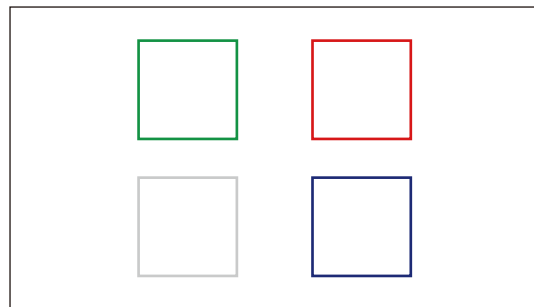
3. MOTION

モーションの設定をします。動体検知した時に画面上に「MOTION DETECTED」と、モザイク等を表示してお知らせします。

「OFF」

「ON↵」

MOTION	
▶ SELECT	AREA1
DISPLAY	ON↵
SENSITIVITY	---64
COLOR	GREEN
TRANS	1.00
ALARM	↵
DEFAULT	↵
RETURN	RET↵



⑦ SELECT

エリア「AREA1」⇨「AREA2」⇨「AREA3」⇨「AREA4」を選択します。選択中のエリアはゆっくり点滅します。

① DISPLAY

「ON↵」: 選択したエリアの位置とサイズを変更できます。

(設定方法は、P9「BACKLIGHT」→「HSBLC↵」→「DISPLAY」→「ON↵」を参照してください。)

「OFF」: 「⑦ SELECT」で選択中のエリアが消えます。

⑨ SENSITIVITY

動体検知の感度を「(弱)0 ~ 100(強)」より設定します。

※「AREA1 と AREA2」、「AREA3 と AREA4」は、連動して同じ数値に設定されます。

⑤ COLOR

「GREEN」⇨「BLUE」⇨「WHITE」⇨「RED」の4色からモザイクの色を変更します。

⑧ TRANS

「1.00(100%)」⇨「0.75(75%)」⇨「0.25(25%)」⇨「0.00(0%)」モザイクの透明度を設定します。 ※1.00 は不透明です。

MAIN MENU

⑦ SPECIAL

3. MOTION

㊦ ALARM

ALARM	
a) ▶VIEW TYPE	ALL
b) OSD VIEW	ON
c) ALARM OUT.	ON
d) TIME	---3
e) RETURN	RET↵

「OFF」⇨「BLOCK」⇨「OUTLINE」⇨「ALL」

モーション反応を「ブロックで表示」、「外枠線で表示」、「両方で表示」を選択

「ON」⇨「OFF」: 「MOTION DETECTED」文字の表示・非表示

このままでご使用ください。

「0 ~ 15」: 動体検知後の「MOTION DETECTED」文字の表示時間(秒)

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

⊕ DEFAULT

「3. MOTION」の設定を初期に戻します。

㊧ RETURN

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

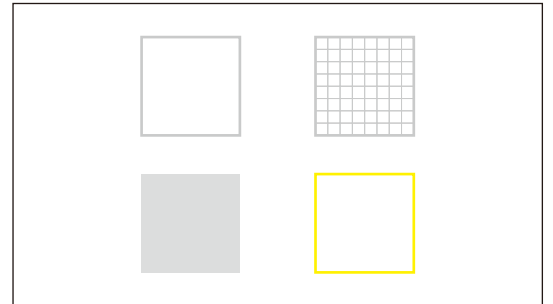
4. PRIVACY

画面上の任意の場所をマスキングして見えないように設定することができます。

「OFF」

「ON↵」

PRIVACY	
㊦ ▶SELECT	AREA1
㊧ DISPLAY	COLOR↵
㊨ COLOR	WHITE
㊩ TRANS.	1.00
㊪ DEFAULT	↵
㊫ RETURN	RET↵



㊦ SELECT

エリア「AREA1」⇨「AREA2」⇨「AREA3」⇨「AREA4」を選択します。選択中のエリアはゆっくり点滅します。(上右図参照)

㊧ DISPLAY

「OFF」: ㊦ SELECT で選択中のエリアが消えます。

「COLOR↵」(べた塗り) ⇨ 「MOSAIC」(モザイク) ⇨ 「INV.↵」(ネガ):

上記3パターンから選択し、「中」ボタンを押すと、選択したエリアの位置とサイズを変更できます。

(設定方法は、「BACKLIGHT」→「HSBLC↵」→「DISPLAY」→「ON↵」を参照してください。)

㊨ COLOR

「WHITE(白)」 「BLACK(黒)」 「RED(赤)」 「BLUE(青)」 「YELLOW(黄)」 「GREEN(緑)」 「CYAN(シアン)」 「USER(濃緑)」

上記の8パターンから色を選択します。

㊩ TRANS.

「0.25(25%)」⇨「0.50(50%)」⇨「0.75(75%)」⇨「1.00(100%)」

上記の4パターンから「㊨ COLOR」を選択した場合の透明度を設定します。 ※1.00 は不透明です。

㊪ DEFAULT

「4. PRIVACY」の設定を初期に戻します。

㊫ RETURN

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

MAIN MENU

⑦SPECIAL

5. LANGUAGE

数か国の言語を選択できます。

※本書は、初期値の英語を元に作成しております。

※他言語に変わり、わからなくなった場合の変更方法※

①設定中の場合、最初のメニュー画面まで戻ります。
(一番下段までカーソルを下げ、「中」ボタンを押します。)

②MAIN MENUが表示されます。

③MAIN MENUの7番までカーソルを移動します。

④リモコンの「中」ボタンを押します。

⑤SPECIALが表示されます。

⑥SPECIALの5番までカーソルを移動します。

⑦リモコンの左右ボタンどちらかを動かし、「ENG」でリモコンの「中」ボタンを押します。

⑧最後に一番下のRETURNより「SAVE&END」を選択し、リモコンの「中」ボタンを押して保存します。

6. DEFECT

ドット落ちを修正する機能です。通常は初期のまま使用します。

DEFECT	
ア	▶ LIVE DPC ON
イ	WHITE DPC ON
ウ	BLACK DPC OFF
エ	RETURN RET

ア LIVE DPC

「OFF」

「ON」：画面上の赤い点等を修正します。

LIVE DPC	
a)	▶ AGC LEVEL ---16
b)	LEVEL ---16
c)	RETURN RET

「0 ~ 255」より選択（数値が大きいと「点」がより強調される）

「0 ~ 100」より選択（数値が大きいほど、修正効果も大きい）

「RET」：一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END」：保存して終了

イ WHITE DPC

「OFF」

「ON」：画面上の赤い点等を修正します。

WHITE DPC	
a)	▶ POS/SIZE
b)	START
c)	DPC VIEW OFF
d)	LEVEL ---15
e)	AGC ---14
f)	SENS-UP x8
g)	RETURN RET

修正する範囲を設定

※設定方法は、P7「EXPOSURE」→「DEFOG」→「POS/SIZE」を参照してください。
(設定用の枠が大き過ぎるため、少し小さくしてから設定をすると設定しやすいです。)

リモコンの「中」ボタン→「CLOSE THE IRIS THEN PRESS ENTER」→「中」ボタン
→「POS/SIZE」で設定した枠内の修正を始める

「ON」：修正済の「点」を表示
映像に戻す場合は「OFF」を選択

「0 ~ 100」より選択（数値が大きいほど修正効果も大きい）

「0 ~ 14」より選択（数値が大きいほど白や赤の「点」が、より強調される）

「x2 ~ x30」より選択（数値が大きいほど映像の明るさがアップし、白点を修正）

「RET」：一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END」：保存して終了

「RET」(前の設定画面に戻る)

「SAVE&END」(保存して終了)

MAIN MENU

⑦ SPECIAL

6. DEFECT

⊕ BLACK DPC

「OFF」

「ON↵」：画面上の黒い点を修正します。

※黒い点を修正する場合は、レンズを遮らなく、白い壁に向かって修正してください。

BLACK DPC	
a) ▶ POS/SIZE ↵	
b) START ↵	
c) DPC VIEW OFF	
d) LEVEL ---100	
e) RETURN RET↵	

修正位置や範囲を設定

※設定方法は、「EXPOSURE」→「DEFOG」→「POS/SIZE」を参照してください。
(画面いっぱいにピンクの枠線があるため、少し小さくしてから設定をすると設定しやすいです。)

リモコンの「中」ボタン→「PRESS ENTER」→「POS/SIZE で設定した枠内」の修正を始める

「ON」：修正済の「点」を表示(何も無い場合は真っ黒な画面)
映像に戻す場合は「OFF」を選択

「0 ~ 100」より選択(数値が大きいほど修正効果も大きい)

Ⓜ RETURN

7. RS485

レコーダーやコントローラーと、信号線で有線接続できるカメラに限る機能です。

※信号線の無いカメラでは、この機能は使用できません。

RS485	
ア ▶ CAM ID ---0	
イ ID DISPLAY OFF	
ウ BAUDRATE 38400	
エ RETURN RET↵	

ア CAM ID

「0 ~ 255」の番号より、カメラ ID を付けることができます。

イ ID DISPLAY

「OFF」

「ON↵」：画面右上に表示される「CAM.000」の位置をリモコンの上下左右移動で変更できます。「中」ボタンで戻ります。

ウ BAUDRATE

カメラを操作するコントローラー等のボーレートを「2400・4800・9600・19200・38400」より選択します。

エ RETURN

8. RETURN

MAIN MENU

⑧ADJUST

ADJUST	
1.	▶ SHARPNESS AUTO↵
2.	MONITOR LCD↵
3.	LSC OFF
4.	VIDEO. OUT NTSC
5.	RETURN RET↵

1. SHARPNESS

「OFF」

「AUTO↵」

SHARPNESS	
⑦	▶ LEVEL ---5
①	START AGC ---96
②	END AGC ---192
③	RETURN RET↵

⑦ LEVEL

「(弱)0 ~ 10(強)」数値が大きいほど輪郭を強調します。

① START AGC

オートゲインコントロールを開始します。設定した NR(Noise Reduction) 数値 > 設定した START AGC 値の時、オートゲインコントロールを開始します。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

② END AGC

オートゲインコントロールを終わります。設定した NR(Noise Reduction) 数値 < 設定した END AGC 値の時、オートゲインコントロールが終わります。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

③ RETURN

2. MONITOR

「LCD↵」: 映像を立体的に見せるよう明暗を強調します。

LCD	
⑦	▶ GAMMA 0.45
①	BLUE GAIN ---50
②	RED GAIN ---50
③	RETURN RET↵

「USER⇨(明)0.45 ~ 1.00(暗)」0.05 ピッチで明るさの調整をします。

「0 ~ 100」数値を上げると青味が強くなります。

「0 ~ 100」数値を上げると赤味が強くなります。

「CRT↵」

CRT	
⑦	▶ BLUE GAIN ---50
①	RED GAIN ---50
②	RETURN RET↵

「0 ~ 100」数値を上げると青味が強くなります。

「0 ~ 100」数値を上げると赤味が強くなります。

MAIN MENU

⑧ADJUST

3. LSC
「OFF」⇨「ON」 初期設定のままご使用ください。
4. VIDEO OUT
「NTSC」⇨「PAL」 必ず「NTSC」でご使用ください。「PAL」にするとモニターによっては何も表示されず戻せなくなります。
5. RETURN

⑨EXIT

「SAVE&END⇩」：設定内容を保存して終了します。

「RESET⇩」：全ての設定を初期値に戻します。

※言語は戻りません。言語を英語に戻す方法は、SPECIAL→LANGUAGE のページをご覧ください。

「NOT SAVE⇩」：設定内容を保存しないで終了します。

※それぞれの項目で保存した場合は、すでに保存されています。保存したくない場合は、設定を元に戻すか、リセットをして初期値に戻してください。